会長の時間　　令和５年２月１３日第２０７６回例会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会長　田中和俊

　イマジンロータリー！２月は受験シーズンですね。うちの息子たちも受験というものが２年前に終わって、今では静かな日々を過ごしています。高校受験は１月末に私立高校の受験がだいたい１週間くらいの間にあって、公立高校の受験が３月初旬です。もちろんその前の年の中三の部活動を引退したくらいから受験は始まっています。中三の夏休みから学習塾に通いだす子も多いでしょう。中学校の卒業式の次の日が公立高校の合格発表でそれまで親はドキドキですよね。うちは次男が公立高校に不合格でしたので、本人はけろっとしていましたが、かわいそうで私たち親のほうがダメージ大きかったです。

　大学受験は、１月中旬の土日に共通テストがあります。以前はセンター試験と言っていましたが、内容が大きく変わると言われて共通テストになりました。社会の「情報」という科目の取り扱いや英語の検定試験を共通テストの点数として評価するなど大学によって考えが異なり、学生に不利益な感じもしております。それから私立大学の試験が始まって、国公立大学の２次試験の前期が２月２５日、２６日ですね。２次試験の後期が３月１５日。これは曜日に関係なく実施されます。もともとこの時期は寒い季節であり、降雪による受験会場への移動手段の問題や寒さで体調を崩しやすい時期でもあり、さらに最近はコロナの影響もあります。たしかコロナが騒がれ始めたときに、受験生が万全の態勢で受験に臨むためには、時期をずらしたほうがいいのではないかという議論も出たと思います。合格、不合格がわかってからすぐに進路を決めないといけないことや、それからすぐに住むところを探して引っ越すというのも毎年のこととはいえ、なかなか大変なことだと思います。人の一生を左右する受験シーズンは、暖かい時期がいいのではないかと思いますが、なかなか変更は難しかったようですね。

　息子たちの受験が終わった時には、やはり本人だけでなく自分たち親もホッとしました。コロナが出る前から、インフルエンザには気をつけていましたし、うがい手洗い、消毒は以前から徹底しておりました。マスクのストックもけっこうあったので最初は助かりましたが、マスクの値段が高騰したのには本当に驚きました。コロナ以前はマスクはものすごく安かったんです。受験は親も、ものすごく気を使うし、時間もお金も使います。塾の送迎のために飲酒を控えている時期もありましたし、受験のために一緒に東京に行ったりもしました。

　受験はコツがあるというのも改めて感じました。いろいろな勉強法や教育方法があると思いますが、私が司法書士試験で学んだのは過去問をやるということです。過去問を解くことで、問題に慣れてきます。学生の時は同じ問題は出ないんだからやっても無駄と思っていましたが、今は過去問をすることが一番の勉強法だと思います。これは高校受験、大学受験も同じだと思います。これから子育てをするという方にいつもお伝えしているのが、英語はもちろんですが、数学にも力を入れてくださいということです。数学が得意になると文系理系と別れていない高校受験までは有利だと考えるからです。中学の実力テストや学習塾で受ける模試で志望校選定が決まってきますが、模試やテストによって数学がとても難しい時があるんです。得意な子は満点取りますが、苦手な子は他の教科はできる子でも３０点とか取ってしまう場合があります。それで志望校を下方修正した息子の同級生を見てきました。高校で文系理系と別れてからも、仮に文系だとしても数学で点数が取れると有利です。あの早稲田大学政治経済学部でも数学が必須化されて難易度があがりました。受験生も減りました。数学が苦手な受験生は早稲田の政経を敬遠するようになったのです。私の高校の同級生も早稲田の政経卒で日経新聞勤務ですが、彼も数学が苦手でしたので今なら早稲田の政経には入れなかったと思います。

　数学が得意になるには小さいうちから、百マス計算などをさせて計算を早くすることがいいかと思います。計算が早いと数学はわかるようになります。なぜか得意になります。逆に計算が遅いと数学は苦手になります。百マス計算を遊び感覚でタイムを計ってするのもいいと思います。公文式とかもいいのかもしれません。あの東進ハイスクールの林修先生も一番重要な科目は数学だとおっしゃっています。数学ができる人のほうが物事を理論的に説明できるようになるのだそうです。私は数学は苦手なので、数学ができる人は頭がよく見えるし、実際のところ数学ができる人は頭がいいと思います。私は数学が苦手というか数字が苦手です。普段はあまり使うことはありませんが、仕事で不動産登記の持分の分数が複雑なときは、かなり慎重にやるようにしています。

　今日は受験のお話をさせていただきました。これから子供さんが受験があるかた、お孫さんが受験があるなというかたもいらっしゃるかと思います。本人が一番大変なのでそっとしておいてあげるのがいいのかなと思います。「勉強しなさい」と言って気持ちよく勉強する人はいませんよね。言いたいことを我慢して、歯を食いしばってそっとしておく。これが子供の受験で学んだことでした。